作業の種類

トラック搭載型移動式クレーン作業

シートNo.11

【標準作業】





	T
予想される災害	 アウトリガー据付け地盤が軟弱なため、トラック搭載型移動式クレーンが転倒する。 アウトリガーの張出しが不十分なため、トラック搭載型移動式クレーンが転倒する。 フックのはずれ止めが不備なため、吊り荷が落下する。 巻過防止装置が不備なため、巻き上げ過ぎてワイヤが切断し、吊り荷が落下する。 ブームを立てたまま移動し、電線等を切断する。 急激な旋回によりオペレーターがトラックと荷の間に挟まれる。
防 止 対 策 (ポイント)	1 アウトリガーは堅固な地盤(軟弱な場合は補強する)に敷板を敷き、その中央に設置する。 2 アウトリガーは所定の位置まで張り出す。 3 作業開始前にフックのはずれ止めの点検実施と、ワイヤをかけた時のはずれ止めの点検を実施する。 4 巻過防止装置の作業開始前点検を実施する。 5 移動時はブームを格納する。 6 急激な操作は禁止し、荷が振れても挟まれない場所で操作する。
主な関係法令等	安衛則349条(工作物の建設等の作業を行う場合の感電の防止) クレーン則63条~75条の2【移動式クレーン:使用及び就業】 クレーン則76条~78条【移動式クレーン:定期自主検査等】 * 玉掛け作業(シートNo.9)参照